wave CSR

2.4GHz 無線画像伝送システム

CVT01（送信機）
CVR01（受信機）
取扱説明書

ご使用の前に必ずお読みください

このたびは、弊社の無線画像伝送システム CVT01、CVR01 をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。このシステムの優れた性能を十分発揮させるとともに、末永くご愛用いただくために、この取扱説明書を必ずお読みください。お読みになったあとは、必要に応じていつでも取り出せる所に、保証書とともに大切に保管してください。
設置等につきましては、付属の設置マニュアルを合わせてごらんください。

安全上のご注意

ご使用の前に必ず「安全上のご注意」をよくお読みになり、正しくお使いください。
またお読みになったあと、必要に応じていつでも見ることができる所に必ず保管してください。

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。絵表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみの発生が想定される」内容です。

絵表示の例

感電注意

△記号は注意（危険・警告）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は、感電注意）が描かれています。

分解禁止

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は、分解禁止）が描かれています。

⚠警告

分解禁止

- この機器を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

分解禁止

- 本機の分解および改造等は、電波法で禁止されています。絶対に行わないでください。改造した機器を使用した場合は、電波法により罰せられますので、ご注意ください。

⚠警告

禁止

- 本機は、特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則（証明規則）第 2 条 19 号の「工場設計の認証（認証）を受けた無線局」です。本機の背面に貼られている証明ラベルは絶対にはがさないでください。

水場での使用禁止

- この機器は防水構造ではありません。この機器を水につけたり、水道やシャワーなどの水流を直接かけることはしないでください。火災・感電・故障の原因となります。水に濡れた場合は、早めに水滴を乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

- この機器の上や近くに水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。

禁止

- この機器または AC アダプターの上にろうそく等の炎が発生しているものを置かないでください。火災の原因になります。
- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切って AC アダプターをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

電源プラグをコンセントから抜く

- 万一、機器の内部に水または異物などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り AC アダプターをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。
- 万一、この機器を落としたり、破損した場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り AC アダプターをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

- 送信機 CVT01 に使用できる電池は単 3 形アルカリ電池、単 3 形マンガン電池です。これらの電池以外は使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

濡れ手禁止

- 濡れた手で電池の取り付け・取り外ししないでください。感電の原因となります。

分解禁止

- 電池は分解しないでください。電池を漏液・発熱・破裂させる原因になります。

禁止

- 使用済みの電池は火中に投げ入れないでください。爆発して火災・やけどの原因となります。
- 電池の端子はショートさせないでください。発熱により、やけど・故障の原因となります。電池を単品で持ち歩くとショートさせる原因となります。
- AC アダプターは交流電源 100 V 以外の電圧で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- タコ足配線はしないでください。火災・過熱の原因となります。

濡れ手禁止

- 濡れた手で AC アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。

⚠警告

禁止

- 電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。火災・感電の原因となります。

- AC アダプターの電源コードが傷んだら販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

禁止

- AC アダプターの電源コードの上に重いものをのせたり、コードがこの機器の下敷きにならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。

電源プラグをコンセントから抜く

- 近くに雷が発生したときは、AC アダプターをコンセントから抜いてください。雷によっては、火災・感電・故障の原因となります。

⚠注意

禁止

- 本製品は、日本国内仕様です。日本国以外では使用できませんのでご注意ください。

- 本製品を輸出する場合は日本国の関係法令および適用の外国法令に基づく輸出（再輸出）許可証が必要です。
- 医療機器、安全装置、航空宇宙用機器、原子力制御用機器などのきわめて高い信頼性を要求される用途に本機器を使用される場合は、必ず事前に弊社にご相談ください。

禁止

- 航空機内や病院などの使用を禁止された場所では、この機器の電源を切ってください。電子機器や医療機器に影響を及ぼす恐れがあります。

電源プラグをコンセントから抜く

- お手入れの際は安全のため電源を切り AC アダプターをコンセントから抜いてください。また、アルコール・ベンジン・シンナーなどの溶剤を含んだ布で拭かないでください。

禁止

- 湿気やほこりの多い場所、高温になる場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- 不安定な場所や振動・衝撃の多い場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けが・故障の原因となることがあります。
- 自動車などの運転中はこの機器を操作しないでください。安全運転の妨げになることがあります。

電源プラグをコンセントから抜く

- 長時間ご使用にならないときは、AC アダプターをコンセントから外してください。火災の原因になることがあります。

禁止

- 当社指定の AC アダプター以外を使用しないでください。火災･感電･故障の原因となることがあります。
- AC アダプターの電極はショートさせないでください。発熱により火傷や火災の原因になります。

電源プラグをコンセントから抜

- 移動させる場合は、AC アダプターをコンセントから抜き、外部の接続線をはずしたことを確認の上、行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

電波に関する注意

本製品を下記のような状況で使用するのはおやめ下さい。

- 心臓ペースメーカーをご使用の近くで、本製品をご使用にならないで下さい。ペースメーカーに電磁妨害を与え、生命の危険があります。
- 医療機器の近くで本製品をご使用にならないで下さい。医療機器に電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります。
- 電子レンジの近くで本製品をご使用にならないで下さい。電子レンジによって正常な通信が出来ない場合があります。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

保守点検について

常に最良の動作を保つためには定期的な点検を行うことが大切です。この事により故障の未然防止や早期発見を刷ることができます。

保障・アフターサービスについて

- この商品には、保証書を添付しています。保証書は､「お買い上げ販売店印・保証期間」をご確認のうえ、お受け取りください。
- 保証書は、よくお読みのうえ大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日より一年間です。正常なご使用で、この期間内に故障したときは、お買い上げになった販売店または（株）CSR サービスセンターで保証記載事項に基づき「無料修理」いたします。
- 保証期間経過後の修理は、修理により機能が維持できる場合、ご要望により有償修理いたします。
- 補修用部品の詳細・ご贈答・ご転居等によるアフターサービスについての不明点は、お買い上げになった販売店または（株）CSR サービスセンターにご遠慮なくご相談ください。
- この商品は、無線設備規則第 49 条の 20 に基づき、容易に開けられない構造になっています。そのために特殊なビスにより組み立てられています。アフターサービスの際は、必ずお買い上げ販売店または（株）CSR サービスセンターにお問い合わせください。

連絡先：
〒 331-0812　埼玉県さいたま市北区宮原町 1-677
株式会社 CSR
CSR サービスセンター
TEL：0570-004-005

概要

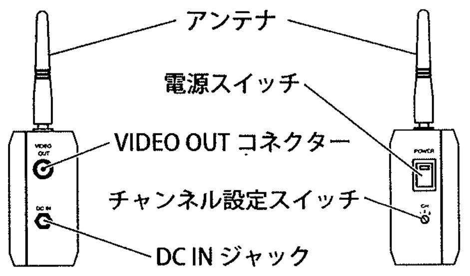
本製品は、遠隔監視もしくは動画像伝送を目的とする無線方式の画像伝送装置です。
特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則(証明規則)第2条第19号に規定する特定無線設備です。「工事設計の認証(認証)を受けた無線局」ですので本製品の運用には無線従事者および無線局の免許は必要ありません。

特徴

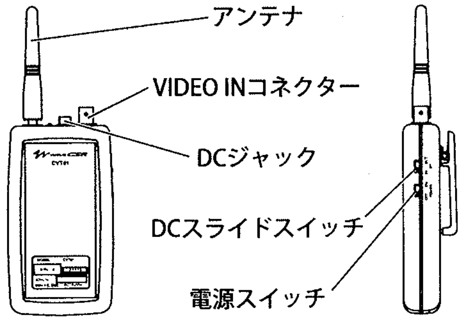
- 遅延の無い30フレーム／秒のリアルタイム動画像を伝送できます。
- 3チャネルを実装していますので、3組の送受信機が同時に使用可能です。
- 一つの送信機から複数の受信機へ動画像を同時伝送することができます。
- 送信機は小型・軽量設計です。乾電池4本で動作します。
- 受信機は干渉やマルチパスに強いダイバーシティ方式を採用しています。

各部の名称

CVR01 （受信機）



CVT01 （送信機）



製品の構成

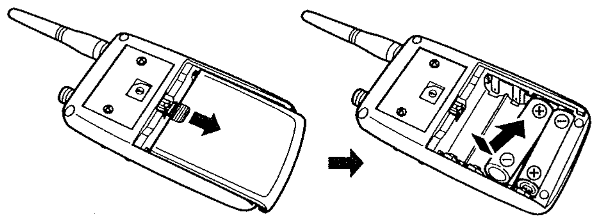
CVT01（送信機）		CVR01（受信機）	
CVT01 本体	1	CVR01 本体	1
アンテナ	1	アンテナ	2
ベルトクリップ	1	AC アダプター	1
ステッカー	1	ブラケット	1
取扱説明書	1	ブラケット取付けボルト	4
保証書	1	ブラケット取付けナット	4
設置マニュアル	1	ブラケット取付けワッシャー	4
		ブラケット取付け木ネジ	4
		取扱説明書	1
		保証書	1
		設置マニュアル	1

ビデオカメラやモニターテレビ、接続ケーブルはお客様でご用意ください。

送信機

電池の入れ方

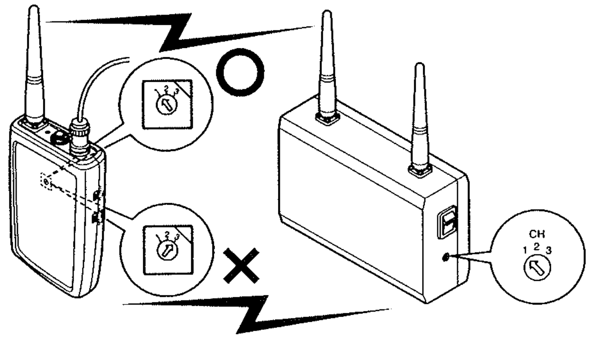
1. 電池蓋を下図のようにスライドさせ外します。
2. 単3形アルカリ電池を極性を間違えないように、マイナス側から入れます。
3. 1. の手順とは逆に、電池蓋をスライドさせて閉めます。
4. 電池蓋がしっかりと閉じられたことを確認します。
   - 電池を交換する際に、ベルトクリップを外す必要はありません。ベルトクリップをつけたままでも電池の交換はできます。



⚠ 注意
使い終わった電池は各地方自治体の指示に従って廃棄してください。

チャンネルの設定

チャンネル設定スイッチを回して、チャンネルを選択します。
- チャンネル設定は受信機と同じ番号に選択してください。
- 受信機と送信機で設定するチャンネルが違っていると画像を伝送することができません。



外部電源入力／出力ジャックの使用方法

◆ 外部から電源を供給する場合

1. DC スライドスイッチを IN 側にします。
   - オプションの AC アダプター（CAA1210F）より電源の供給を受けます。
2. DC ジャックに接続し、プラグのネジを締めて、AC アダプターと接続してください。

◆ 外部へ電源を供給する場合

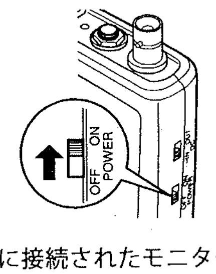
DC スライドスイッチを OUT 側にします。
- CVT01 の DC ジャックを使用して外部機器へ電源を供給することができます。供給できる電源は、DC4.5V ～ 5.5V/300mA 以下です。これ以上の電源を必要とする機器は接続しないでください。

ビデオカメラの接続

ビデオカメラのケーブルを送信機の VIDEO IN コネクターに接続します。

電源の投入

電源スイッチを ON 側にします。



- 約1秒後に受信機に接続されたモニターテレビに映像が映ります。

外部電源入力コネクターについて

送信機は電池蓋の内部に外部電源入力専用のコネクターを設けています。このコネクターを使っても、送信機に電源を供給できます。詳細は「設置マニュアル」をご参照ください。

受信機

AC アダプターの接続

1. 付属の AC アダプター（CAA1210F）のプラグを DC ジャックに接続します。
2. プラグを差し込んだ後にプラグのネジを締めて固定します。

⚠ 注意
付属の AC アダプター以外は、使用しないでください。故障や感電の原因となることがあります。

チャンネルの設定

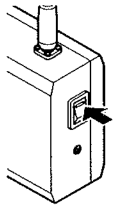
チャンネル設定スイッチを回して、チャンネルを選択します。
- チャンネル設定は送信機と同じ番号に選択してください。
- 受信機と送信機で設定するチャンネルが違っていると画像を伝送することができません。

モニターテレビの接続

モニターテレビのケーブルを受信機の VIDEO OUT コネクターに接続します。

電源の投入

電源スイッチを ON 側にします。



- 約1秒後にモニターテレビに映像が映ります。

仕様

CVT01 送信機

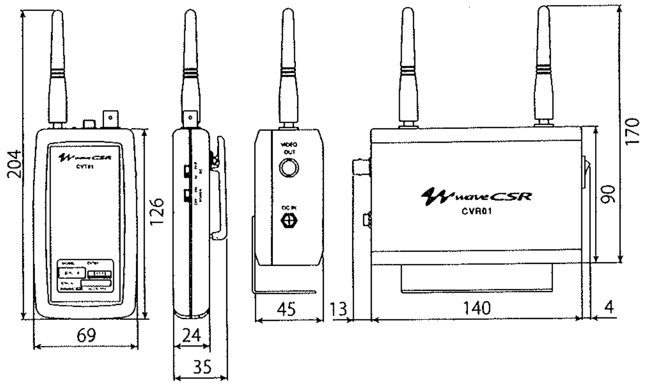
無線周波数..................2400MHz ～ 2483.5MHz
送信出力......................10mW 以下
変調方式......................BPSK
占有周波数帯幅.........26MHz 以下
チャンネル数.............3 チャンネル
映像入力信号.............NTSC 信号
フレームレート.........30 フレーム／秒
電源電圧......................＋ 6VDC（乾電池使用時）
＋ 12VDC（オプション AC アダプター使用時）
消費電流......................250mA 以下
電池寿命......................5 時間以上（単3形アルカリ乾電池使用時）
動作温度範囲.............－ 10℃～＋ 50℃
保存温度範囲.............－ 20℃～＋ 70℃
外形寸法......................69mm（幅）× 126mm（高さ）× 24mm（奥行）
（突起部含まず）
重量..............................約 130g（ベルトクリップ付き、乾電池含まず）
インターフェース.....SMA 型アンテナコネクター
BNC 型映像入力コネクター
外部電源入力／出力ジャック
外部電源入力コネクター（電池ケース内部に配置）
操作部..........................電源スイッチ
チャンネル設定スイッチ
外部電源ジャック　入力／出力切替えスイッチ

CVR01 受信機

無線周波数..................2400MHz ～ 2483.5MHz
チャンネル数.............3 チャンネル
映像入力信号.............NTSC 信号
フレームレート.........30 フレーム／秒
電源電圧......................＋ 12VDC
消費電流......................500mA 以下
動作温度範囲.............－ 10℃～＋ 50℃
保存温度範囲.............－ 20℃～＋ 70℃
外形寸法......................140mm（幅）× 90mm（高さ）× 45mm（奥行）
（突起部含まず）
重量..............................約 460g（ブラケット付き）
インターフェース.....SMA 型アンテナコネクター
BNC 型映像入力コネクター
外部電源入力ジャック
操作部..........................電源スイッチ
チャンネル切替えスイッチ

外形寸法図

CVT01 （送信機）　　CVR01 （受信機）



株式会社CSR

本社　〒 228-0011　神奈川県座間市相武台 1 丁目 4505 番地

当社の最新情報をインターネット上で確認してください。
http://www.kcsr.co.jp/

Printed in Japan　　2007/01　00M41AC851110